



しまぶくろ歯科医院 (06-6675-0418)

院長より

皆様、新年は無事に迎えられましたでしょうか？令和6年がスタートしましたが、元旦に能登方面で大型の地震が起き、また翌日には羽田空港で旅客機と航空自衛隊の飛行機が衝突して炎上するという事故が起きて、辰年のこの年はどんな困難が待っているのか？ 気持ちが引き締まる幕開けとなりました。

有事には歯のことは最優先にはなりません、日々食べることは欠かせないことですから、災害や事故の回復期の早い段階から、口腔の健康な

状態を維持しているということは、困難な状況になったときであっても、生きる大きな力の元になるのではないかと考えます。

何事もなく過ごせている日ごろから、お口の健康維持に努めるということのお手伝いを、今年も引き続きさせて頂きたく思うものです。



『口腔ケアでインフルエンザを予防』

インフルエンザはウイルス感染症で感染力が高く、特に冬に流行する病気です。このウイルスは、咳やくしゃみなどの飛沫感染だけでなく、接触感染も起こります。口腔ケアは、健康な生活を送るために欠かせないだけでなく、インフルエンザの予防にも効果的な役割を果たします。

〈インフルエンザ予防に口腔ケアが有効な理由〉口腔内はウイルスや細菌が付着しやすい場所の一つです。ウイルスは口や鼻から侵入しやすく、喉や口腔内の粘膜で増殖することがあります。そのため、口腔内の清潔さはウイルス感染のリスクを減らすために重要です。口腔内の清潔を保つことで、ウイルスや細菌の増殖を抑え、感染リスクを低減できます。定期的な口腔ケアはウイルスや細菌の繁殖を防ぎ、インフルエンザの予防につながると考えられています。

〈自分でできる口腔ケアの方法〉

★正しい歯磨き：歯科医や歯科衛生士の指導を受けながら、適切な歯磨きを行うことが重要です。歯ブラシなどを使って歯をしっかりと磨き、歯垢を取り除きましょう。

歯科衛生士：溝口 あゆみ

★デンタルフロスや歯間ブラシの利用：

歯と歯の間や歯と歯ぐきの際間に溜まった歯垢を取り除くため、デンタルフロスや歯間ブラシを使用しましょう。

〈歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアの方法 (専門家によるクリーニング)〉

歯科医師、歯科衛生士は、歯石の除去や専用のクリーニング方法を用いて、歯周病などの予防と口腔内の清潔をサポートします。定期的な歯科検診とクリーニングを受けることで、口腔内の健康を維持できます。

口腔ケアはインフルエンザだけでなく、全身の健康にも重要です。ウイルス感染症の予防においても、口腔内の清潔さは大切な要素の一つです。

正しい口腔ケアを実践し、健康な口腔状態を維持することが大切です。

ぜひ、私たちにもお手伝いさせてください！



『保険適応の新しい材料！』

昨年12月1日より「PEEK樹脂」という、金属ではない新しい材料のCAD/CAM冠（＝ブロックを削り出して作製する被せもの）が、奥歯（第1、第2、第3大臼歯）に適応になりました。

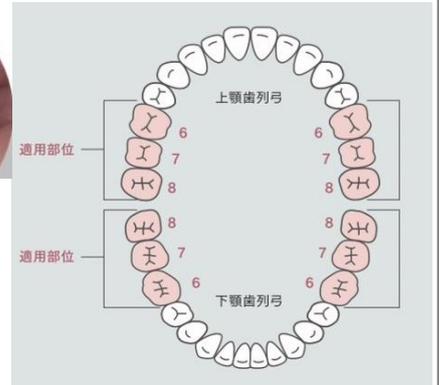
（右下図参照）

PEEK冠は既存のCAD/CAM冠用材料には使用されていないポリエーテルエーテルケトン（PEEK）を主成分として、無機質フィラーを配合しています。それにより既存品と比較して、曲げ弾性率が低く、力が加わった際にたわみやすく破折しにくいという特徴があります。

ただ、現在のところ色調はアイボリーのみ、単独歯（1本だけの歯。連結はできない）に限るという制限はあり、また、当院と提携している技工所からは、メーカーの生産量、物流の都合で今すぐいつでも制作できるというわけではなく、供給が安定するのは今年3月ごろ以降になるだろうと聞いています。

歯科医師：岩下亜紀子

これまで保険でできる奥歯の白い被せものは、第1大臼歯のみで、奥歯の噛み合わせが安定していることや、金属アレルギー有りだと診断されていることなどの条件に該当するもののみでしたので、それ以外の大臼歯の銀歯を白くしたいという方は保険適用外の被せものをご案内していましたが、供給が安定しましたら、こちらのPEEK冠も合わせてご案内させていただきますね。



『訪問による歯科健診（無料）が うけられます！』

大阪市では後期高齢者医療制度に加入されている方で、通院が難しい方を対象に、無料で訪問による歯科健診を行う制度を設けております。当院でも訪問歯科診療をおこなっておりまして、院長が歯科衛生士とともに施設や居宅などに訪問して歯科治療や口腔ケアなどのお口の健康管理をしておりますので、お申込みいただければ、訪問での歯科健診も受けていただくことができます。

「8020運動」の開始から30年を経て、80歳で20本の歯を有する方の割合が、初めて50%を超えました。お元気な高齢者も増え、10歳くらいは若返った印象です。

しかしご病気などで介護が必要になり歯科医院に通うことができなくなると、ご自身での歯磨きも難しく、一気にお口の環境が悪化する方もおられます。

歯科衛生士：清水 未衣

また歯がたくさんあるがゆえにご家族や介護スタッフでは口腔ケアが難しい状況も見られます。介護中のご家族がおられる方、長く歯科にかかれず気になっておられる方、訪問による歯科健診をぜひご利用ください。

（病院等に6か月以上入院中の方、特別養護老人ホーム等に入所中の方は対象外となります。）

詳しくはスタッフまでお声がけください。

